

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」		
題名・副題	人工の雲を作ろう ～水と生物、水の循環～		
月日・時間	9月11日(土) 10:00～12:00		
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室		
部会・講師名	大気・水環境部会 大岩俊雄	参加数	19名
		講師数	4名

写真・画像



砂漠で生き延びる方法のクイズ



地球上の「水」のについてクイズ



「空気砲」を楽しみました



ペットボトルの中に「雲」を作りました

成果解説

この教室では、「水」は人間や動植物など生き物にとって生きていくために必要不可欠であることを学び、地球の水循環の中で「雲」の役割を理解し、人工の雲を作る実験を体験します。

始めに、「人間」と「水」との関係について、砂漠で生き延びる方法、人間の体の水分含量比率、地球表面の海の割合をクイズなどで理解を深めました。次に、空に浮かぶ「雲」の役割について、地球の水循環、海水の淡水化、水の存在分布などをパネルクイズで解説しました。また、地球は太陽系惑星の中で「水」が液体で存在できる唯一の惑星であることも説明しました。休憩時間の前にアトラクションとして「空気砲」を楽しみました。

この教室のテーマ「人工の雲作り」では、雲ができる原理、雲の作り方、自然界の雲の種類などを説明した後、ペットボトルの中に温湯と煙を入れて「雲」を作る実験を体験しました。最後に、「水」は森林を経て私たちの生活に届くので森林を大切にしよう呼びかけました。